

2024年2月改訂(第1版)

軟膏基剤

日本薬局方

オリブ油

Olive Oil

日本標準商品分類番号

877121

許可番号

27A2X00114

販売開始

1978年3月

3. 組成・性状

3.1 組成

| | |
|----|--|
| 成分 | 1mL中 日本薬局方 オリブ油 1mL [<i>Olea europaea</i> Linné (<i>Oleaceae</i>)の果実を圧縮して得た脂肪油である。] |
|----|--|

3.2 製剤の性状

| | |
|----|---|
| 性状 | 淡黄色の油で、敗油性でない、僅かににおいがあり、味は緩和である。ジエチルエーテル又は石油エーテルと混和する。エタノール(95)に溶けにくい。0~6℃で一部または全部が凝固する。脂肪酸の凝固点: 17~26℃ |
|----|---|

4. 効能又は効果

- 軟膏剤、硬膏剤、リニメント剤などの機材として調剤に用いる。
- 皮膚・粘膜の保護剤として用いる。

6. 用法及び用量

軟膏剤、硬膏剤、リニメント剤などの基剤として調剤に用いる。
皮膚・粘膜の保護剤として用いる。

14. 適用上の注意

14.1 薬剤使用時の注意

- 14.1.1 10℃以下になると固形分を析出することがあるので、このような場合は用時加温して全部液化し、混合後、使用すること。
- 14.1.2 本剤は原料に天然物が含まれているため、その産地や採取時期により、製品の色調やにおいが一定しないことがある。

20. 取扱い上の注意

火気を避けて保存すること。

22. 包装

500mL (ガラス)

24. 文献請求先及び問い合わせ先

山善製薬株式会社 学術室
〒541-0045 大阪市中央区道修町2丁目2番4号
TEL 06-6231-1821 FAX 06-6231-1824

26. 製造販売業者等

26.1 製造販売元

山善製薬株式会社
大阪市中央区道修町2丁目2番4号